

TOP お知らせ 書籍の紹介 書店さまへ 本を購入される方へ 会社について **メニュー**

トップバナー(スライド式)

トップバナーは任意の時間(初期設定は5秒に1度)で切り替わるように。バナーはリンクになっているものとリンクになっていないものがある。初期設定のバナーはリンク無し。

バナー1

バナー2

書籍の紹介

書籍の紹介・・・
「書籍の紹介」ページに投稿した書誌情報のうち、最新6件を呼び出す。

本画像
1

灘の蔵元三百年 国酒・日本酒の謎に迫る
西村 隆治 [著]

本画像
2

恋の記憶
今野 雄二[著]

本画像
3

池上彰が読む小泉元首相
の「原発ゼロ」宣言
池上彰[著]

本画像
1

アメリカの少年野球こんなに日本と違った
小国綾子 [著]

本画像
2

おとなになる本 NEW EDITION
バット・バルマー[著]

本画像
3

プータンの笑顔
関健作[写真・文]

この2つのバナーはない状態がデフォルト。(普段はこの2つのバナーの部分はコメントアウトしておく)何か特に宣伝したいものがあるときここにバナーをつけれるようにしておく。

編集部より

タイトルタイトル

日付

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト
ストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

More>>

編集部より・・・
「お知らせ」に投稿した記事のうち、「editor」のタグをつけて投稿したものの最新の記事をここに表示する。

お知らせ

お知らせ・・・
「お知らせ」に投稿した記事の最新4件をここに表示する

News投稿場面(4件)

日付 タイトル
日付 タイトル
日付 タイトル
日付 タイトル

More

ツイッター

Twitter・・・
こみち書房の
Twitterアカウント
を呼び出す。
アカウント情報は
改めて)

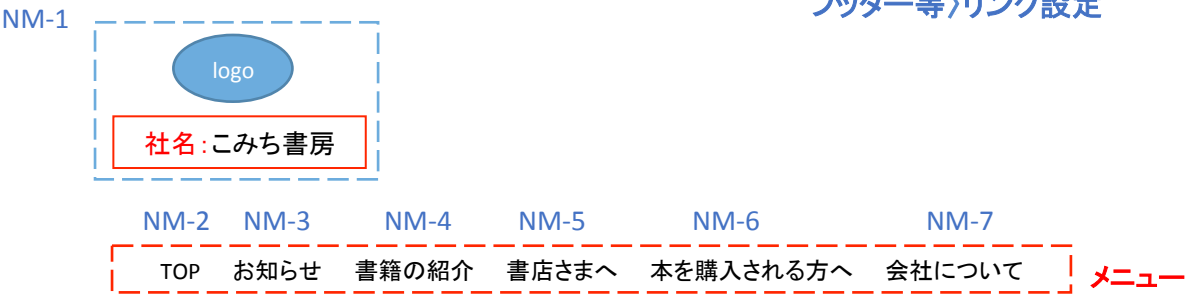
バナー1

バナー2

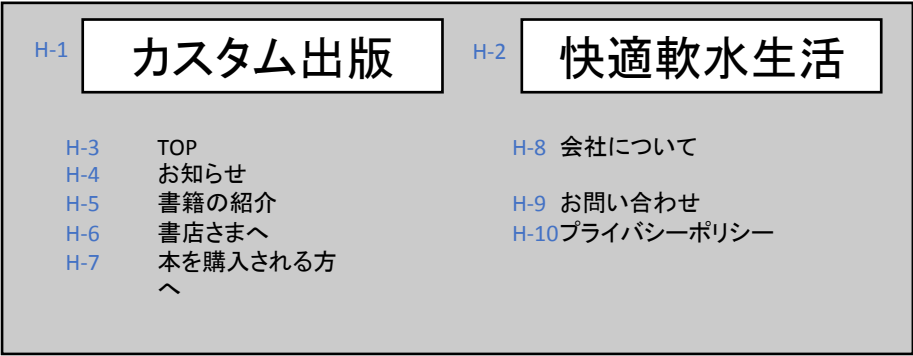
フッター

ナビゲーション・メニュー

共通要素(ナビゲーション・メニュー、フッター等)リンク設定



フッター



トップバナー(スライド式)

初期設定のバナーはリンク無し。運用開始後、リンクを貼る可能性はあり。

バナー1

バナー2

初期設定のバナーはリンク無しで良い。運用開始後、リンクを貼る可能性はあり。

書籍の紹介

TB-1
本の画像と、
タイトルがリンクに
なっている

本画像
1

灘の蔵元三百年 国酒・日本酒の謎に迫る
西村 隆治 [著]

本画像
2

恋の記憶
今野 雄二[著]

本画像
3

池上彰が読む小泉元首相の「原発ゼロ」宣言
池上彰[著]

本画像
1

アメリカの少年野球こんなに日本と違ってた
小国綾子 [著]

本画像
2

おとなになる本 NEW EDITION
バット・バルマー[著]

本画像
3

ブータンの笑顔
関健作[写真・文]

各書籍のリンク先は、こちらで作業しますので、左上のTB-1だけ作成していただければ結構です。

編集部より

Edi-1
タイトルと
「More」部分が
リンク

タイトル

日付

テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

More>>

Edi-2

お知らせ

TN-1
各タイトルがリ
ンクへ
「More」は
news.htmlへ

日付 タイトル

日付 タイトル

日付 タイトル

日付 タイトル

TN-2

More

ツイッター

バナーコピー:
お知らせ

メニューバナー

「お知らせ」は管理画面にて、「news」のタグをつけた投稿と、「editor」のタグをつけた投稿が、時系列に表示される。
「news タグ」と「editorタグ」のレイアウトは変わらない。
ただ、トップのeditorタグは「編集部より」でピックアップされる。

N-1
タイトルと
「続きを読む」
部分がリンク。

お知らせタイトル

日付

お知らせ本文○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○...<続きを読む>

お知らせ
サムネイル

お知らせタイトル

日付

お知らせ本文○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○...<続きを読む>

お知らせ
サムネイル

お知らせタイトル

日付

お知らせ本文○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○○○○○○○○●
○○○○○○○○○○●○○○...<続きを読む>

お知らせ
サムネイル

※1ページあたりの記事は最大5件

<prev 1 2 3 ... Next>>

N-2

ファイル名特にこだわりがないですが、例えばnews2,news3のような形でアーカイブのページは記事が増えるごとに増えていくイメージ

バナーコピー:
お知らせ

メニューバナー

ND-1

<< [お知らせ一覧に戻る](#)

サムネイル

お知らせタイトル

2015.1.21

お知らせ本文

フッター

A photograph of four books standing upright on a wooden surface. From left to right, the books are: a dark blue hardcover, a brown leather-bound book, a dark red hardcover, and a white hardcover. The background is a wooden wall with horizontal planks.

ジャンルを押すと、ソートされて指定ジャンルだけが下に整列される予定。

Google サイト内検索窓

BA-4 ファイル名特にこだわりがないですが、例えば books2,books3のような形でアーカイブのページは記事が増えるごとに増えていくイメージ

リンクになっているのは、

- ・「タイトル」
- ・「サブタイトル」
- ・「続きを読む」

(可能であれば)

- ・サムネイルを希望します。

The book cover features a blue background with white Japanese text. The title "明治の元勳 百年" is prominent. Below it, smaller text reads "幕府・徳川から明治へ". At the bottom, there is a red banner with white text: "幕府・徳川から明治へ、日本国を築いた人々について、その功績と影響を詳しく解説。" and a small circular portrait of a man.

↑ とういうのを「背景付き書影」と便宜的に名づけます。最近出版された本はサムネイルに背景付き書影を用いますが、古い本は「背景付き書影」はないので、単純な書影となります。

<prev 1 2 3 ... Next>>

バナーコピー：
書籍の紹介

メニューバナー

<< 書籍一覧に戻る BD-1

背景付き書影

書影

最近の本は、「背景付き書影」と「書影」の2枚が掲載されます。古い本は、書影だけの掲載です。

灘の蔵元三百年 国酒・日本酒の謎に迫る

西村 隆治[著]

定価1,700円＋税

四六判 256ページ 上製

ISBN 4-7705-0221-4 C0095

奥付の初版発行年月 2014年05月

近日発売

Amazon で買う

BD-2

版元ドットコムで買う

BD-3

●目次

第一章 今、日本酒が新しい

一 ウィンのムリエが日本酒の勉強を始めた！

二 みんなにわたしの愛をこめて

三 日本酒は世界三大醸造酒のひとつ

四 日本酒とは？

五 日本酒の種類とその区分

六 日本酒の状況と展望

第二章 色・香り・味から見た日本酒

一 日本酒と白色酵母

二 熟成や保存による着色

三 香りについて

四 17年連続金賞受賞

五 食後の飲酒

六 酒の楽しみ

第三章 日本酒の謎に迫る

一 水質と日本酒の関係

二 「水の地味度」が良い？

三 醸造はもろみとアルコールを造る？

四 酒を造る主役たち

五 秘伝酒と米だけの酒の違いとは？

六 米もろみとアルコール添加とは？

七 酒の温度、冷やの温度

八 なぜ酔ってしまうのか？

九 日本酒は天然の化粧品

一〇 適量飲用で肥満予防

一一 日本酒の健康に及ぼす三大効果

一二 「百薬の長」日本酒

第四章 日本酒を楽しむ

一 どんな料理にも合うのが日本酒

二 料理を楽しむ

三 日本酒の四つのタイプ

四 日本酒と料理の相性を楽しむ

五 焼酎・冷や・ロック・水割り、それぞれの楽しみ

六 酒席について

七 日本酒の楽しみ

八 四季折々の日本酒

第五章 日本酒の歴史と文化

一 日本酒の歴史と謎

二 酒造りの歴史

三 酒の酒造り

四 酒の酒造り

五 江戸文化と日本酒

六 酒の酒造り

七 酒の酒造り

八 酒造り

九 酒の酒造り

一〇 酒の酒造り

第六章 酒造り・日本酒の真相

一 日本酒は国産か？

二 酒造りとは？

三 日本酒造りの歴史

四 日本酒造りの真相

第七章 日本から世界へ——羽ばたく日本

一 「日本酒で世界」運動

二 蔵元の共同行動の展開

三 新しい日本酒の登場——「飲みそのまゝ10・5」の登場

四 世界へ羽ばたく日本酒

後記

●著者のプロフィール

西村 隆治

1945年生まれ。67年京都大学法学部卒。73年同大学院法学研究科博士課程修了。同年文部省京都大学法学部助手。74年次の龍興株式会社入社。79年末取締役。84年代議取締役社長。現在に至る。1989年から酒造組合連合会理事。2002～10年兵庫県酒造組合連合会会長・日本酒造組合中央会近畿支部長。12年から日本酒造組合中央会理事。60年から日本酒造り振興会連合会委員長。

<< 書籍一覧に戻る BD-4

書籍の紹介 個別(/books/4-7705-0154-4)
ここでは、『音楽中心生活』を例にしています。
この本は、背景付き書影のない古い本です。
リンクは、前ページ(/books/4-7705-0221-4)
と同じです。

バナーコピー：
書籍の紹介

メニューバナー

書影

此の本は古い
本なので、書
影のみ。

音楽中心生活

中山 康樹[著]
定価1,700円＋税

四六判 228ページ 上製
ISBN 4-7705-0154-4 C0073
奥付の初版発行年月 1996年11月

Amazon で買う

版元ドットコムで買う

●紹介

他にいったい何がいるんだ。音楽しか楽しみのない、ひとりの男の物語。愚かなまでに音楽的なその生活が、笑いとペースを誘う。

破線

●目次

まえがき

第1章

お昼におやすみ

ブライアン・ウィルソン

第2章

マジカル新宿ブートレグ・ツアー

局部集中ジックリ攻撃の巻

第3章

ビートルズのレコードは自転車にのってやってくるヤア！ヤア！ヤア！

フリー・アズ・ア・バードージョンとポールとジョージとリンゴ

第4章

日帰り音楽旅行

1994・1～5

第5章

ボックス君のゆううつ-出して・聴いて・助けて

第6章

サーフィン・シブヤ-アソコもココも攻めなきゃダメの巻

第7章

ブートレグ地獄への片道切符-生還者かく語りき

第8章

アウト・テイク-6つの駅や街の物語

あとがき

バナーコピー:
書店さまへ

メニューバナー

流通に関するお問い合わせは、径書房(担当:原田)までお問い合わせください(Tel: 03-3350-5571)。取次はトーハン、日販、大阪屋、中央社、太洋社となっております。

[FAX注文書ダウンロード](#)

BS-1

BS-1

FAX注文書をダウンロードいただけます。注文書は[こちらから](#)どうぞ。



社名:こみち書房

TOP お知らせ 書籍の紹介 書店さまへ **本を購入される方へ** 会社について **メニュー**

バナーコピー:
本を購入される方へ

メニューバナー

小社の本のご購入を検討していただき、ありがとうございます。
まずは、「書籍の紹介」のページからお探しの本の在庫状況をご確認ください。
【品切れ】とあるものは、入手が難しい場合があります。【在庫あり】と表示されている本に関しては、小社から発行される本はすべて市場に流通しておりますので、まずはお近くの書店でお買い求めください。
各書籍の内容紹介ページにはAmazon、版元ドットコムリンクが貼っておりますので、そちらからもお買い求めいただくこともできます

※【品切れ】と表示されていても、各電子書店さんで検索をしてみると、電子書籍で販売している場合もあります。

logo

社名:こみち書房

TOP お知らせ 書籍の紹介 書店さまへ 本を購入される方へ 会社について

メニュー

バナーコピー:
会社について

メニューバナー



ご挨拶

早いもので、出版社として歩み始めて35年の月日が経とうとしています。

2015年春、ホームページをリニューアルしました。文字情報が多くなりがちな出版社のサイトですが、参考にしたのは、自分の作品を売る陶芸作家や各地から集めたアンティークを販売するセレクトショップのサイトです。

本は、文字情報だけを売っているのではありません。同時に作品を売っています。「一冊一冊に想いを注いで製作をしていきたい」、そんな私たちの決意表明でもあります。

こみち書房を、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

会社概要

株式会社 径書房

昭和55年、筑摩書房で『展望』『終末から』などの編集長を務めた原田奈翁雄が設立。社会問題や教育・文化・健康などをテーマにした書籍を数多く出版している。

代表取締役 原田 純

所在地 東京都新宿区南元町11-3

TEL:03-3350-5571 FAX:03-3350-5572

お問合せは、[こちら](#)のフォームからも承っております。

リキッドデザインについて

◇本サイトは、スマホ等画面の小さいデバイスからの閲覧も想定しています。

◇基本的な構造は<http://u-d-l.jp/>を参考にしてください。

◇上記サイトでは最も小さい画面サイズに合わせるとき、画面要素について、左→右が上→下にずれる形だと思いますが、すべての頁でそのような形で対応できるようにデザインしています。

◇但し、各カテゴリーのメニューバナーだけ、ヨコに細長いため、そのままだと入れづらいかもしれません。バナーはそのまま縮小して挿入で良いと考えていますが、もしその形で入れてみて厳しいようでしたら、専用のバナーを作成するのでご相談ください。

◇カテゴリーメニューは、小さいサイズではドロップダウンにすることは可能でしょうか。ご検討ください。